

日本キリスト教社会福祉学会
第 65 回 大会 ご 案 内

大会テーマ

キリスト教界のコイノニア(交わり)
から生起する福祉実践

— 教会と社会福祉の協働のなかで —

大会趣旨

本大会のテーマは、キリスト教につながる諸機関・団体とその広がりを「キリスト教界」として表現しています。福音の宣教の源泉である教会は、「コイノニア」(交わり)の原型であり、本大会は、この教会と社会福祉の協働を念頭に置いています。

教会と福祉を実践する諸機関・団体が、キリストにつながる共同体としての「交わりと連帯」のもとで、キリスト教社会福祉の可能性とあらたなる発展をみることができればと願っています。

倉敷は、キリスト教とその文化が開花した魅力ある地です。会場の倉敷教会は、国の登録有形文化財に登録されています。倉敷の地での皆様との豊かな学びと交わりにより、希望と元気を分かち合いたいと思います。皆様のご参加を心より祈り願い、倉敷にて皆様をお待ちしております。

日 時

2025年6月20日(金) 10:00~18:00

6月21日(土) 9:00~12:20

*13:15~15:00 ワークショップあり

会 場

日本基督教団 倉敷教会

(岡山県倉敷市鶴形1丁目5-15 JR倉敷駅徒歩9分)

【1日目の一部は倉敷カトリック教会】

主 催

日本キリスト教社会福祉学会

対 象

- 会員、会友、賛助会員
- 教育、福祉、医療、教会等関係者
- 大会の内容に興味をお持ちの方

参加方法

対面参加、またはYouTubeによるオンラインでの参加となります。

参加費等

対面参加の場合	¥8,000(学生は¥3,000)
オンライン参加の場合	¥4,000(学生は¥1,000)
↓以下は必要に応じてお申し込みください	
写真	¥1,000(1日目集合写真)
弁当(1,2日目)	¥1,000(1食)
情報交換会(1日目)	¥6,000
ワークショップ(2日目)	¥1,500

※宿泊される方は、ホテル等を各自で予約し、ご利用ください。なお、倉敷は、観光客が多く、早めにホテル等を予約されることをお勧めいたします。

プログラム

第1日目 6月20日(金)

会場：日本基督教団 倉敷教会(15:40～倉敷カトリック教会)

- 9:30～ 受付開始
- 10:00～ 開会礼拝
奨励 中井 大介氏(日本基督教団 倉敷教会 牧師)
- 10:45～ 開会挨拶
学会会長 木原 活信氏(同志社大学)
大会実行委員長 岡本 宣雄氏(川崎医療福祉大学)
- 11:00～ 基調講演 「神学や教会からみた福祉とは
-教会と社会福祉とのつながりとその実践-」
佐々木 炎氏(中原キリスト教会 牧師、NPO 法人ホッとスペース中原 理事長)
- 12:00～ 集合写真撮影
- 12:10～13:10 昼食 *弁当の注文も可能です
- 13:10～ シンポジウム 「キリスト教界のコイノニアとしての連帯と協働」
【シンポジスト】
木谷 実氏(日本基督教団 湖山教会 牧師、ひかりこども園 園長)
:地方教会の現状と福祉ニーズ、福祉的視点による活動
森本典子氏(関西学院大学神学部 専任講師)
:神学における福祉的視点とディアコニア研究・実践
藤田 修氏(西中国キリスト教社会事業団 理事長)
:教会と協働する福祉事業団の実践
- 【コーディネーター】
滝口 真氏(学会副会長 大分大学)
- 15:00～ 休憩(コーヒブレイク)、会場移動
- 15:40～ 研究発表・実践報告(分科会)(会場:倉敷カトリック教会 ※徒歩約5分)
- 17:10～18:00 総会 *会員のみ対象(会場:倉敷カトリック教会)
- 18:30～20:30 情報交換会(会場: 又来軒倉敷天満屋店*中華料理)

第2日目 6月21日(土)

会場：日本基督教団 倉敷教会

- 9:00～ 特別講演 「ハンセン病療養所の園歌」
沢 知恵氏(歌手、ハンセン病療養所の音楽文化研究)
- 10:10～ パネルディスカッション
「地域福祉の現状と課題、そして展望
-西日本豪雨災害(2018年)の被災者支援の活動の経験を通して-」
【パネリスト】
多田伸志氏(NPO 法人 岡山マインド「こころ」代表理事)
:地域住民との活動と精神保健福祉の実践
太田直宏氏(YMCA せとうち 総主事)
:地域における青少年教育、ボランティア活動
延藤好英氏(日本基督教団 牧師、岡山キリスト災害支援室[岡キ災])
:超教派による西日本豪雨災害支援
- 【コーディネーター】
中井俊雄氏(実行委員、ノートルダム清心女子大学)

12:00～12:20 閉会の挨拶と祈禱

マーレー寛子氏（学会理事、社会福祉法人小羊会 八王子保育園園長）

13:15～15:00 ワークショップ【要事前申込】

倉敷美観地区周辺の歴史散策（キリスト教にゆかりのある場所）

お申し込み・参加費等のお支払いについて

1. インターネットでご当学会ホームページ(<http://www.jacsw.com/>)「大会のご案内」からお申し込み下さい。締め切りは6月10日(火)です。

2. お申し込みを確認しましたらメールでお知らせしますので、メール到着後7日以内に下記の振込先に参加費等のご入金をお願いいたします。

【振込先】

方法1 郵便局にある払込取扱票にてお振り込みください。

振込番号：00190-9-708113

加入者名：日本キリスト教社会福祉学会大会事務局

方法2 他金融機関から振り込む場合の振込用口座番号

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキユウ) 店(019)

当座 0708113



本学会 HP

3. オンライン参加の方には、大会の5日位前にオンライン参加の方法、資料等につきましてメールにてお知らせいたします。

YouTube（ユーチューブ）を使用します。インターネット接続ができる端末（パソコン、タブレット、スマートフォン等）をご用意ください。

アーカイブ視聴について

参加費をお支払いいただいた方は、大会終了後に期間限定でアーカイブ配信を視聴できます。配信内容は、基調講演、シンポジウム、特別講演、パネルディスカッションです。

研究発表【分科会】の募集について

研究発表（実践報告）者を募集いたします。研究者、実践者の方々のご応募をお待ちしております。発表者は現地での発表になります。発表者は別途、対面参加の申し込みをしてください。

時間は、発表20分+質疑応答10分の計30分の予定です。

※発表は、日本キリスト教社会福祉学会研究倫理規定を遵守してください。

※発表は、パワーポイント等の使用はできません。発表者は、30部のレジュメ・資料を用意し、持参ください。

(1)お申し込みについて

発表希望者は5月10日(土)【必着】までに氏名、研究発表/実践報告のテーマ、メールアドレスを記載の上、学会事務局までメールにてお申し込みください。その後、5月31日(土)【必着】までに、下記(2)の内容のレジュメを学会事務局までメールでお送りください。最終的な発表者の決定は大会実行委員会にて行い、学会事務局より発表者に連絡いたします。

(2)レジュメ作成要領

①A4版2枚以内とします。②1枚目にテーマ、所属、氏名を明記してください。

③レジュメのデータはWordで作成し、学会事務局までメールで送付してください。

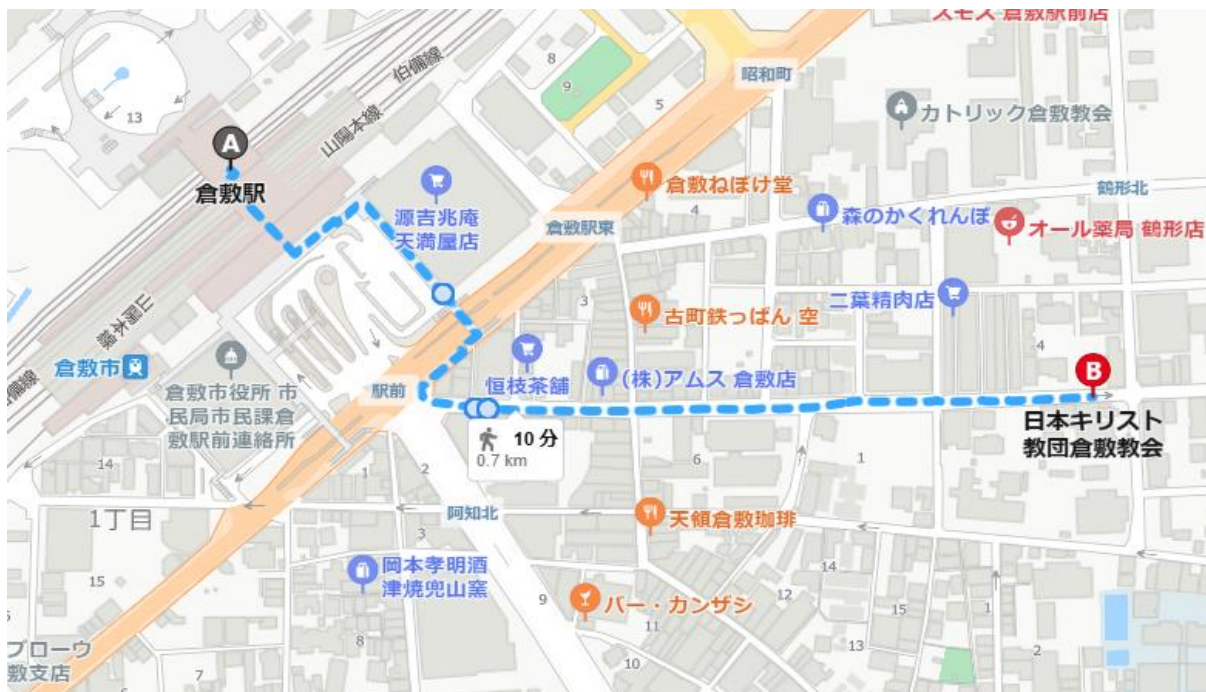
会場案内

日本基督教団 倉敷教会

岡山県倉敷市鶴形1丁目5-15 JR倉敷駅徒歩9分

※遠方からのお越しの方は、JR岡山駅から在来線のご利用が便利です。

※倉敷駅南出口を出て、倉敷天満屋横の高架を横切り、階段を降り右折、倉敷商店街の中を東方に進み、アーケードが途切れますが、トマト銀行を越えて、そのまま直進してください。



ワークショップのお誘い

<http://www.bring.com/>

2日目の大会終了後の13:15から15:00までの時間で、以下の内容でワークショップを開催いたします。ご希望の方は事前にお申し込みをお願いいたします。

内容 学会会場である倉敷教会の歴史、倉敷の文化とキリスト教についての説明
倉敷美観地区周辺の歴史散策（倉敷教会に関係する場所を中心に）

概要

大会が開催される倉敷は、倉敷教会を中心にキリスト教と地域の福祉・文化が深く関係しながら発展してきました。岡山孤児院を支援した大原孫三郎や林源十郎は倉敷を拠点にして経済活動をしていました。倉敷教会は美観地区と称される歴史的な地域に隣接しています。ワークショップでは美観地区を歩き、林源十郎商店記念室、大原本邸、倉敷アイビースクエアなどを見学するほか、地区内にある倉敷教会ゆかりの場所を見ていきます。キリスト教信仰と地域文化の豊かさを体験していただけるものと思います。なお、すべて徒歩で移動しますので、雨天時の準備などをしてください。また、大原美術館、倉敷民芸館などの著名な施設は時間の都合上、入館はいたしませんので、見学を希望される方は終了後に各自でのご対応をお願いいたします。

日本基督教社会福祉学会 事務局

〒231-8458 神奈川県横浜市中区常盤町1-7 横浜YMCA 本部事務局内

メール：jscsw@yokohamaymca.org

TEL 045-662-3721